

# 第 3 講座 1 次関数

## 要点のまとめ

- 1 次関数  $y$  は  $x$  の関数で、 $y$  が  $x$  の 1 次式で表されるとき、 $y$  は  $x$  の 1 次関数といい、 $y=ax+b$  と表される。
- 変化の割合 1 次関数  $y=ax+b$  では、 $a=\frac{(y \text{ の増加量})}{(x \text{ の増加量})}$  となり、これを変化の割合という。
- 1 次関数のグラフ 1 次関数  $y=ax+b$  のグラフは、傾きが  $a$ 、切片が  $b$  の直線である。

## チェック① 1 次関数

1 次関数  $y=2x+3$  について、

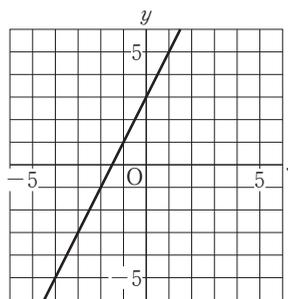
- (1) 変化の割合(傾き)… $y=ax+b$  の  $a$  の値だから 2

$2=\frac{2}{1}$  だから、 $x$  が 1 増加すると  
 $y$  が 2 増加する。

- (2) 切片… $y=ax+b$  の  $b$  の値だから 3

グラフは、 $y$  軸と  $(0, 3)$  で交わる。

- (3) グラフ…右の図



1 2つの1次関数「①  $y=\frac{1}{2}x-5$ 」, 「②  $y=-2x+1$ 」について、次の問いに答えなさい。

- (1) 変化の割合を求めなさい。

① [            ]

② [            ]

- (2)  $x$  の増加量が 2 であるとき、 $y$  の増加量を求めなさい。

① [            ]

② [            ]

- (3)  $x=-2$  に対応する  $y$  の値を求めなさい。

① [            ]

② [            ]

- (4) グラフが  $y$  軸と交わる点の座標を求めなさい。

① [            ]

② [            ]

- (5)  $x$  の変域が  $-4 \leq x \leq 2$  のとき、 $y$  の変域を求めなさい。

① [            ]

② [            ]

- (6) この関数のグラフをかきなさい。

